

恵那市の情報を分かりやすくお伝えします！



ENA CITY
PUBLIC RELATIONS
NO. 240

広報えな

4/1
2015/平成27年

特集 『本年度のまちづくり』

- お知らせ・・・ 10～16
- 声・掲示板・・・ 16～17
- トピックス、1歳写真・・・ 18～20
- 恵那人・・・・・・・・・・・・ 21
- 先人の宝、恵那写真館・・・ 22



今月の
ベストショット

ランナーが大正村を駆け抜けた

3月15日、明智町で第31回日本大正村クロスカントリーが開催され、県内外から1,665人が出場しました。コースは10マイル、6マイル、2マイルの3コース。晴天に恵まれたこの日、ランナーたちは、豊かな自然と大正ロマンの薫る町並みを、日ごろ鍛錬した力を発揮して、さっそうと走り抜きました。

恵那市ウェブサイト
<http://www.city.ena.lg.jp/>

今回の広報には「平成27年度休日在宅歯科当番表」「青と緑と太陽」が折り込んであります。読むときは、外してお読みください。

総合計画と行革を総仕上げ

次世代につなげる新計画を策定



▲「人・地域・自然が調和した交流都市」を将来像としてまちづくりを行ってきた本市

2月26日に開かれたことしの第1回市議会定例会で、可知市長は本年度の施政方針を述べ、ことし、どのような考えで市政を進めていくのかを明らかにしました。
ここでは、その内容について紹介します。

計画の達成率は88・8%

本市は、旧恵那市と恵南町村で構成された合併協議会で示された新市まちづくり計画を基本に、「人・地域・自然が調和した交流都市」を将来像とする市総合計画を策定し、合併後の新市のまちづくりを展開してきました。計画は、平成18から22年度までを前期、平成23から27年度を後期として策定されました。

また総合計画の両輪として策定した行財政改革大綱は、総合計画と同様に5年を一つの区切りとして、第1次と第2次の大綱に基づいて策定した行動計画に従い、進めてきました。



▲市が行う事業計画の基となっている総合計画書

これまでの9年間は、新市の基盤づくりのため、1市5町村の速やかな一体性の確立と融合を最優先とした。

た施策を一つずつ築き上げてきました。平成18から27年度までの10年間の総合計画上での事業完了の見込みは、金額換算で1027億円ほど、計画額に対しては88・8%の達成率となる見込みです。行財政改革行動計画では、件数換算で約75%、削減効果額では約83億円を見込んでいます。

平成27年度は、総合計画と行財政改革大綱の完結年度を迎えるため、その集大成として、残された課題達成に向け、全力で取り組んでいきます。特に、本市の中核的医療機関としてその機能を充実させた市立恵那病院再整備事業は、平成28年の開院を目指して本格的に着手していきます。また雇用の創出と地域経済の活



▲来年の開院を目指す市立恵那病院のイメージ図

性化などを強く進めるための、恵那西工業団地の開発事業にも着手するなど、施策の推進に向け努力していきます。

施策で人口減少に歯止め

わが国の人口は、平成18年に減少に転じ、出生率の低下に伴う少子化と高齢化が大きく進展していくことが予測されています。本市もそれを例外として捉えることなく、平成23年度から5年間の総合計画後期計画で、人口減少に歯止めをかけるための施策の展開を本市の最重要課題としてきました。

本市では、平成27年の目標人口を5万3000人に設定して、人口減少対策プロジェクトを策定し、少子化対策など五つの重点戦略に取り組んできました。その結果、本年1月1日現在の人口が5万3047人と、設定した目標人口に向けて推移しています。

しかし、昨年5月8日に日本創生会議が将来人口の推移を試算した結果、全国の市町村の半数が「消滅可能都市」とされ、県内でも、本市を含めた17市町村がその対象であることが公表されました。

一方、本市独自の将来人口推計では、平成32年には4万8200人、平成37年には4万5100人となり、総合計画後期計画の目標人口に

している平成27年の5万3000人よりも7900人少なくなるとの試算をしています。

また本市の財政運営でも、今後は一層の厳しさを増していきます。特に、歳入の50%程度を占める地方交付税のうち普通交付税で、市町村合併による優遇的特例措置が平成26年度に終了するため、交付額が平成27年度から5年間にわたって段階的に縮小されます。総務省では、基礎自治体が合併により面積が拡大する中で、合併時点では想定されていなかった財政需要に関して交付税算定に加算する措置を講じましたが、多額の削減が見込まれます。

目標達成に向けて努力

このような状況の中、本市の次なる10年を見据えたまちづくりを行うために、第2次総合計画と第3次行財政改革大綱の策定について、昨年両審議会に諮問しました。

本年度は、新市誕生以来、まちづくりの道しるべとしてきた総合計画と行財政改革大綱に基づく施策の総仕上げと、次世代につなげるための次期総合計画と第3次行財政改革の策定を控えています。真摯に施政運営に取り組みとともに、各部課などが、組織を挙げて目標達成に向けて最大限の努力をしていきます。



▲市議会定例会で施政方針を説明する可知市長

一般会計273億1千万円 昨年度よりも3.2%増額

平成27年度の市の予算が決まりました。本年度は総合計画と第3次行財政改革大綱の総仕上げの年です。同時に、平成28年度から10年間の市のあるべき姿を見据えて、新しい計画の策定に取り組みます。予算では、重点施策である「リニアまちづくり」「観光のまちづくり」「健幸のまちづくり」「生涯学習のまちづくり」を推進し、「人・地域・自然が調和した交流都市」の実現を目指します。

□問い合わせ 財務課 ☎ 26-2111 (内線436)



ます。

将来の計画「第2次総」を策定

歳出では、市の将来像「人・地域・自然が調和した交流都市」の実現を目指すとともに、住民が安心して暮らせる市の実現に向けた経費を計上しました。

主なものとしては、平成28年度から始まる第2次総合計画と第3次行財政改革大綱の策定です。リニア関係では、都市間道路の予備設計を行



▶運動などで健康寿命の延伸を目指す「健康都市えな」を推進

市全体では約32億8千万円の増

予算規模は、昨年度と比較して一般会計では8億5,000万円(3.2%)増、増額の27.3億1千万円、特別会計では8億6,930万円(5.5%)増、増額の16.6億1,250万円、企業会計では15億6,280万円(19.2%)増、増額の97億0,900万円です。全会計の合計では32億8,210万円(6.5%)増、増額の53.6億3,150万円となりました。

市税は昨年度比1.4%の減

一般会計の歳入では、法人市民税で穏やかな景気回復の基調を見込み7.1%の増、固定資産税は評価替えの影響から2.1%の減となるなど、市税全体では1億円(1.4%)の減額を見込んでいます。地方消費税交付金は、昨年4月の消費税率引上げにより1億7,600万円の増額、地方交付税は、合併算定替えの縮減を受け、普通交付税で2億1,000万円の減額を見込んでいます。また合併後の新しいまちづくりを推進するために活用する合併特例債は、7億8,300万円を計上してい

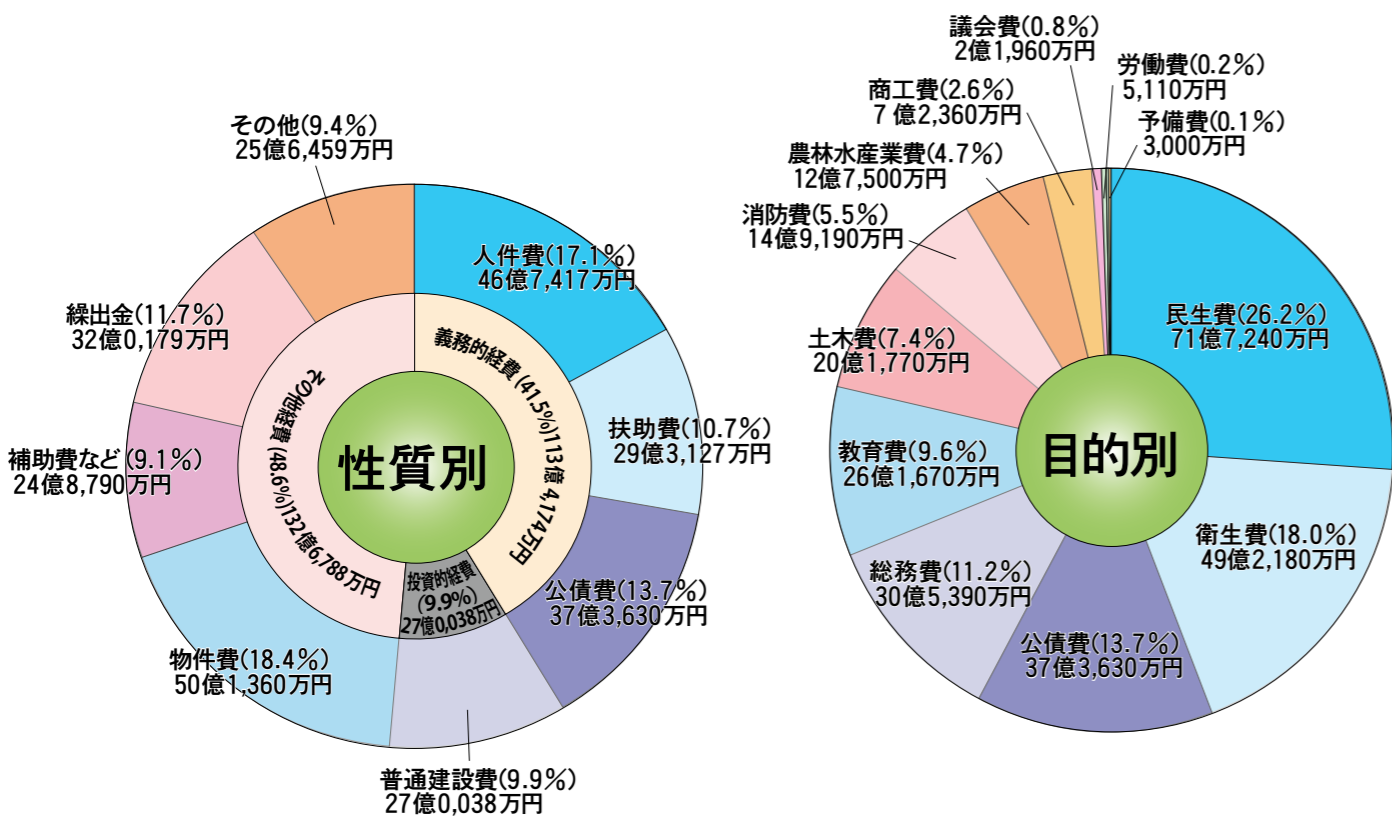
い、工業団地関係では、市土地開発公社が施工する恵那西工業団地の整備を支援するとともに進入路の調査を行います。その他、健康寿命の延伸の目標に向けて「健康都市えな」を目指した健康づくりを進めます。また三学の精神を基本理念とした生涯学習のまちづくりを実現するため、生涯学習市民三学運動を推進します。公立幼稚園と保育園は、平成27年度から幼児連携型認定こども園に移行し、新しいこども園の運営を開始します。

介護保険料を見直して改定

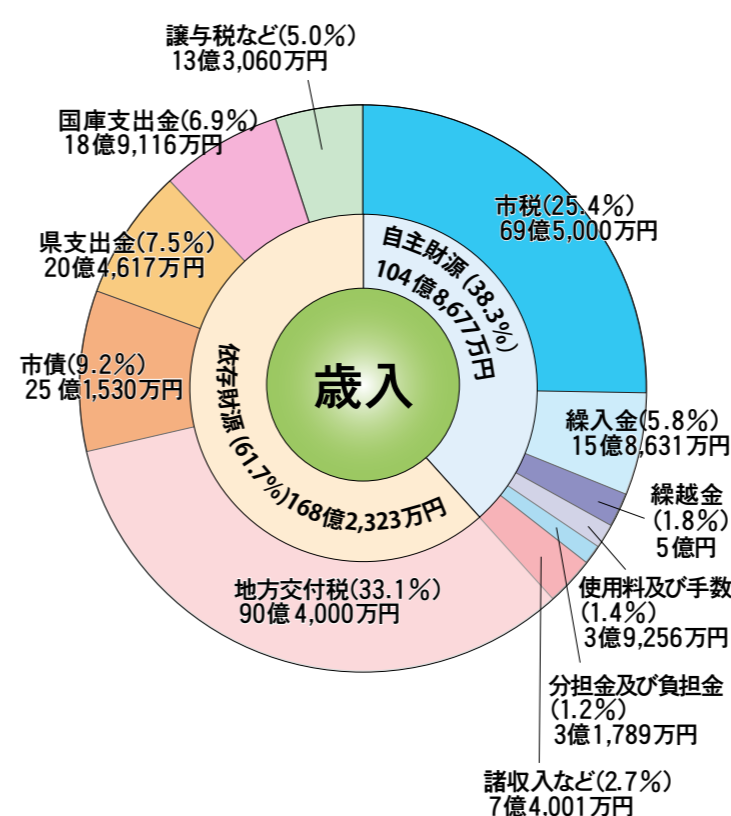
特別会計では、国民健康保険事業特別会計で、保険財政共同安定化事業の対象事業拡大などにより増額、介護保険特別会計(事業勘定)では、保険給付費の上昇により増額となりました。介護保険料では第6期事業計画に基づいて見直し、平均11.2%増の改定を行う予定です。簡易水道事業特別会計では、岩村浄水場と木の実浄水場が完成することから減額、公共下水道事業特別会計は市浄化センターと岩村浄化センターの耐震と長寿命化の事業を行うため増額となります。

企業会計では、水道事業会計で、老朽管と調整池の更新事業費、病院事業会計では、恵那病院の再整備事業費を計上しています。

一般会計歳出



一般会計歳入



平成27年度会計別予算額

会計	予算額	増減率
一般会計	273億1,000万円	3.2%
特別会計	166億1,250万円	5.5%
国民健康保険事業特別会計	65億5,300万円	11.6%
介護保険特別会計	56億4,650万円	1.9%
簡易水道事業特別会計	12億6,180万円	△22.6%
農業集落排水事業特別会計	2億1,150万円	△10.9%
公共下水道事業特別会計	22億9,570万円	25.4%
遠山財産区特別会計	30万円	0.0%
上財産区特別会計	90万円	0.0%
後期高齢者医療特別会計	6億4,280万円	2.3%
企業会計	97億0,900万円	19.2%
水道事業会計	収益の収支 9億1,700万円 資本的収支 3億7,540万円	△5.9% 51.2%
病院事業会計	収益の収支 40億8,750万円 資本的収支 25億3,680万円	△2.4% 175.1%
介護老人保健施設事業会計	収益の収支 5億0,890万円 資本的収支 4,980万円	△2.8% 31.7%
国民健康保険診療所事業会計	収益の収支 7億3,720万円 資本的収支 2,710万円	△1.7% 29.7%
介護老人福祉施設事業会計	収益の収支 4億3,930万円 資本的収支 3,000万円	△4.4% 27.7%
予算総額	536億3,150万円	6.5%



▲窓の補強などの耐震化工事をする市浄化センター

市内の全ての地域の子どもに共通の幼児教育を行うため、公立幼稚園と保育園が4月から「幼保連携型認定こども園」としてスタートします。放課後児童クラブ事業は、開設時間の延長支援を行うなど内容の充実を図りながら、市内全小学校区での開設を目指していきます。

健康づくりでは、6月に「健康都市宣言」を行い、健康寿命の延伸の目標に向けて、「創る健康」と「守る健康」の施策に取り組んで、まち

市立恵那病院の本体工事に着手

健やかで若さあふれる元気なまち(健康・福祉)

市内の全ての地域の子どもに共通の幼児教育を行うため、公立幼稚園と保育園が4月から「幼保連携型認定こども園」としてスタートします。放課後児童クラブ事業は、開設時間の延長支援を行うなど内容の充実を図りながら、市内全小学校区での開設を目指していきます。

健康づくりでは、6月に「健康都市宣言」を行い、健康寿命の延伸の目標に向けて、「創る健康」と「守る健康」の施策に取り組んで、まち

豊かな自然と調和した安全なまち(生活環境)

歴史的風致維持向上計画に基づき中山道沿いに(仮称)上宿ポケットパークを整備し、観光客や地域の人たちが集う空間を創出し、まち中を歩く人の増加を目指します。

防災対策では、気象や被害予測の情報を入力する仕組みの導入や防災備蓄品の購入などを行うとともに、ヘリポートを計画的に整備していきます。また消防では、消防・救急活動の高度化などのため、消防救急無線のデジタル化整備を行います。

移住・定住対策では、引き続き恵那暮らしサポートセンターを開設し、ふるさと活性化協力隊事業や定住セミナー、空き家バンク事業、定住促進奨励金事業などを行います。

簡易水道では、本年度完成予定の岩村町と山岡町で進めてきた統合簡易水道事業と、上矢作町の実地区の水道未普及地区の解消事業を行います。下水道の奥戸処理区と岩村処理区では、引き続き浄化センターの耐震化と長寿命化の事業を行います。

こんな事業を進めます	
事業の名称	予算額
歴史的風致維持向上事業	3,500万円
消防通信のデジタル化推進事業	5億2,700万円
ヘリポート整備事業	400万円
エコセンター-恵那じん芥処理施設維持管理	7億2,700万円
恵那暮らしサポートセンター運営事業	900万円
定住促進奨励金事業	1,300万円
岩村簡易水道・山岡簡易水道統合事業	3億4,600万円
上矢作簡易水道未普及地域解消事業	1億1,000万円
下水道建設事業(奥戸処理区、岩村処理区)	9億6,400万円

こんな事業を進めます	
事業の名称	予算額
放課後児童健全育成対策事業	6,000万円
児童手当・児童扶養手当給付事業	9億8,600万円
妊産婦健康診査事業、母子健康指導、乳幼児検診事業など	5,600万円
子ども福祉医療費助成事業	1億7,200万円
こども園の運営	11億6,000万円
健康づくりの推進事業	400万円
予防接種事業	1億3,900万円
医師・看護師など確保対策事業	1,300万円
市立恵那病院再整備事業	23億0,500万円

▼建設が始まる現在の市立恵那病院の東側の敷地



市税収入や分担金・負担金、使用料・手数料や繰入金などを合わせた自主財源は38・3割、地方交付税や地方債、国庫支出金などの依存財源は、61・7割となっています。

市税収入は、法人市民税で前年度比7・1割の増、固定資産税で2・1割の減を見込んでいます。個人市民税で2・2割の減、軽自動車税で6・7割の増、市たばこ税で4・1割の減、入湯税で11・4割の減など、市税全体で1・4割減の69億5000万円を見込んでいます。地方交付税は、平成27年度から始まる普通交付税の合併算定替えの段階的な縮減により、平成27年度はその1割が削減されることから、2・3割減の90億4000万円を見込んでいます。

国庫支出金は、臨時福祉給付金と子育て世帯臨時特例給付金の給付事業補助金が減額となるなど5・6割の減少。繰入金も、恵那病院再整備事業への出資金の原資として病院施設等整備基金を14億3220万円取り崩すため大幅に増加しました。市債は4億4750万円(15・1割)減額の25億1530万円を計上していますが、後年度に交付税措置のある過疎債や合併特例債など有利な市債を活用し、将来の負担が重くならないよう配慮しています。

目的別では民生費が全体の26%

一般会計の歳出を目的別に見ると、民生費が26・2割を占め、続いて衛生費が18・0割となっています。民生費では、こども園の管理運営や臨時福祉給付金、子育て世帯臨時特例給付金の給付を行います。また国民健康保険事業特別会計や介護保険特別会計、後期高齢者医療特別会計への繰入金などが増額しています。衛生費は、恵那病院の再整備事業への出資や恵那衛生センターの解体を行う他、健康のまちづくり推進事業費を計上しました。総務費では、個人番号制度に対応するためのシステム改修費や個人番号カードの発行などの経費、定住促進対策事業費を計

上しました。教育費は、小中学校のICT教育の推進事業費や屋内運動場の非構造部材耐震化工事、中山道広重美術館での指定管理委託、山岡・岩村・明智学校給食センターの民間委託を行います。消防費では、消防救急デジタル無線システム整備事業を行い、商工費では、昨年から始まった恵那峡再整備事業や清流の国ぎふ観光回廊づくり推進事業を行う他、恵那西工業団地の整備を進めます。なお歳出総額273億1000万円は、市民1人当たりで換算すると51万4797円となります。

処遇改善で臨時職員人件費が増

性質別の義務的経費では、人件費が臨時職員の処遇改善を行うため1

億4384万円の増額となり、公費は25と26年度に繰上償還を行ったため減額となりました。扶助費は障がい者の自立支援給付や生活保護費が増加、福祉医療費や児童手当などは少子化で減少を見込んでいます。

投資的経費では、消防救急デジタル無線システム整備事業や恵那衛生センター解体工事、恵那峡再整備事業、清流の国ぎふ観光回廊づくり推進事業、道路改良事業、消防器具庫建設工事などを計上しました。昨年度より5億5423万円減少していますが、下水道事業特別会計では浄化センターの耐震化と長寿命化事業で、また病院事業会計では恵那病院再整備事業で増加しており、市全体では増額となっています。

市民1人当たりの額(年間)

使われる金額	納める市税の額
<p>民生費 135,201円</p>	<p>固定資産税 62,428円</p>
<p>衛生費 92,777円</p>	<p>市民税 52,837円</p>
<p>公債費 70,430円</p>	<p>市たばこ税 7,093円</p>
<p>総務費 57,566円</p>	<p>都市計画税 5,229円</p>
<p>教育費 49,325円</p>	<p>軽自動車税 2,564円</p>
<p>その他 110,498円</p>	<p>その他 857円</p>
<p>合計 514,797円</p>	<p>合計 131,008円</p>

※平成27年1月1日現在の住民基本台帳と外国人登録の人口、53,050人で計算しています

快適に暮らせる便利で美しいまち(都市・交流基盤)

正家地区の土地区画整理事業に着手

リニアの関係では、市民委員会がまとめたリニアまちづくり構想に基づいて、都市間道路の予備設計や通過地区の大井町や武並町での基盤施設概略設計を行います。

長島町正家地区では、新たに良好な市街地を形成するため12・7畝の土地区画整理事業に着手します。本年度は都市計画の決定と事業認可に向けた調査を行います。

市道の改良では、東野地区の袖畑(そではた)笠作線、岩村地区の山上踏切の改

良、串原地区の大竹松本線などの整備や、住民の生活基盤となる生活道路の整備、維持修繕、橋りょう点検、交通安全対策などを行います。

山岡町と串原のケーブルテレビは、センター改修を行い本年度で完成します。地籍調査事業は、新たに長島町久須見地区と笠置町影岩地区を加えて14地区で事業を進めます。

各地域の生活の足を確保するため、バス運行に対する補助金を交付し、バス路線の維持に努めます。

活力と創造性あふれる魅力あるまち(産業振興)

自然環境を生かし恵那峡を再整備

恵那西工業団地の整備事業の推進や工業誘致調査、奨励金の交付など企業立地を促進します。観光では、引き続き自然環境を生かした恵那峡再整備事業と「歴史と道と人とのふれあい」を生かした清流の国ぎふ観光回廊づくり推進事業を行います。

また市公式キャラクター「エーナ」や各種パンフレットなどを活用した観光宣伝を行い、観光客の誘客に努めます。

県の中山間地域総合整備事業では、

こんな事業を進めます

事業の名称	予算額
地籍調査事業	1億0,800万円
正家第二土地区画整理事業	1,200万円
道路橋りょう維持修繕事業	3億1,100万円
幹線道路・生活道路整備事業	4億1,100万円
明知鉄道施設維持修繕事業費等補助金	5,800万円
地方生活バス路線確保事業	1億5,100万円
リニア沿線地域の整備計画事業	2,100万円
オフィスオートメーション推進事業	1億4,900万円
ケーブルテレビネットワーク施設整備事業	1億1,500万円

▼国道19号の南側に広がる長島町正家地区



▲恵那峡を多様な観光需要に応えられる観光地に

中野方町で「恵那栗」の生産拡大のため20畝のクリ園の造成を行い、串原・明智・上矢作地区では農業用水や農道の整備を行います。

イノシシや鹿、猿による農産物被害対策事業は、引き続き電気柵の設置補助と捕獲おりの貸与や狩猟者の支援、育成などに取り組みます。また森林整備では、森林の有する多面的な機能を持続的に発揮させるために、間伐事業や保全整備などを推進します。

こんな事業を進めます

事業の名称	予算額
商店街活性化事業・まちなか市の開催	500万円
企業誘致対策・新工業団地可能地調査事業	1億7,300万円
中山間地域直接支払推進事業	2億3,900万円
学校給食地産地消推進事業	100万円
公共林道整備事業・県単林道整備事業	1億2,500万円
有害鳥獣捕獲対策事業	1,100万円
県営中山間地域総合整備事業(恵那北部・恵那南部)	1,400万円
新しい観光メニューづくり事業	8,300万円
恵那峡の再整備事業	6,700万円

思いやりと文化を育む人づくりのまち(教育・文化)

講座を開催し三学のまちの実現へ

「市三学のまち推進計画」の基本理念に基づき、市民大学「恵那三学塾」と題し、三学のまち講座や大学連携講座、出前講座、各地区のコミセンで行う市民講座などを開催します。中央図書館では、図書を購入し学校と各地区のコミセンと連携して読書活動の支援をします。

学校教育では、教育基本法に基づき、市が取り組む教育の方向性を示す教育振興計画を策定します。ICT教育は学力向上に効果的であるこ

とからモデル校を指定して実践し、また不登校やいじめ対策としては、アンケート形式の調査を実施するなど未然の防止に取り組みます。

コミセン改修事業では、笠置町と岩村町で振興事務所との連携を図るため、改修に向けての設計を行います。スポーツでは、ウォーキングや体操など身近な運動を推進していきます。恵那スケート場では、年間を通してスポーツ教室や大会などを開催し、入場者の増加を目指します。

こんな事業を進めます

事業の名称	予算額
教育振興基本計画策定事業	300万円
国際理解教育推進事業	3,000万円
学校教育情報化推進事業	3,800万円
少人数指導教育推進事業	3,700万円
中央図書館読書活動推進事業	2,600万円
学校図書館読書活動推進事業	2,300万円
三学のまち推進事業	800万円
正家廃寺跡保存整備事業	2,600万円
県営スケート場の運営管理	1億1,100万円

▼三学のまち講座でまちづくりの手法を学ぶ



健全で心の通った協働のまち(市民参画) 創意あふれたまちづくりを応援

広報紙やウェブサイトを、音声告知器、ケーブルテレビなどを活用し、市の情報を発信します。

地域の元気発信事業では、市民活動団体などが自主的に取り組む創意と工夫にあふれたまちづくり活動に助成を行い、地域資源の活用や交流人口の拡大、にぎわいのあるまちづくりを進める事業活動を支援します。

13の地域自治区で展開されている地域づくり事業は、引き続き地域の

発展と活性化のための活動を支援します。また住民と行政の中間支援組織となる、まちづくり市民協会との連携を深め、市民活動推進助成事業の充実を図ります。

現在の総合計画と行財政改革大綱は本年度で終了するため、新たな政策や施策の推進と永続的に自立できる経営システムの構築の両立を図るため、28年度から開始する「第2次総合計画」と「第3次行財政改革大綱」を策定します。

こんな事業を進めます

事業の名称	予算額
広報えな発行事業	1,800万円
放送運営事業	700万円
まちづくり市民協会支援	300万円
NPO支援・育成事業	400万円
地域コミュニティーの充実	1,300万円
地域づくり推進(基金活用)事業	4,900万円
地域の元気発信事業	3,300万円
国際交流・多文化共生の推進事業	200万円
新総合計画策定・進行管理業務	900万円

※コミセン=コミュニティセンターの略

案内

「ぎふっこカード」が新しく

県子育て家庭応援キャンペーン事業の「ぎふっこカード」が4月1日から新しくなりました。詳しくは県のウェブページ（http://www.pref.gifu.jp/~www.pr...）をご覧ください。

新しい「ぎふっこカード」は、3月に保育園や幼稚園、小学校、高等学校などを通じて配布しました。お子さんが学校などに通っていない世帯の方へは、社会福祉課や各振興事務所へ配布していただきますので、申し込みください。
【対象】 ①県内に住んでいる18歳未満の子どもがいる世帯（国籍は不問） ②妊娠中の方
【申し込み方法】 こども子育て支援室の窓口で保護者の方の身分証明書とお子さんの保険証、母子健康手帳などを提示してください。郵送による交付を希望する場合は、保険証などの写しと82円分の切手を同封の上、県子育て支援課まで郵送してください。
※有効期限が平成27年3月31日までのカードは、各自で破棄してください



▲新しい「ぎふっこカード」

【問い合わせ】 こども子育て支援室（内線192）
【申請】 県子育て支援課 〒500-8570 岐阜市数田南2-1-1 ☎058-272-8077

不活化ポリオと三種混合予防接種は済みましたか

平成24年11月に経口生ポリオ予防接種は、不活化ポリオ予防接種に切り替わりました。また四種（三種混合＋不活化ポリオ）混合ワクチンの接種が始まり、不活化ポリオや三種混合予防接種の対象者が少なくなっています。
不活化ポリオや三種混合ワクチンを接種している方は、合計4回の接種が必要です。7歳6カ月未満の方で、4回の接種が終了していない方は早めに接種することをお勧めします。

なお本年度は、集団予防接種の日にちが少なくなっています。予約が必要ですので、母子健康カレンダーで接種日を確認し、2週間前までに保健センターへ申し込みください。
※四種混合ワクチンを接種した方は不活化ポリオと三種混合を接種する必要はありません
【健康推進課（内線283）】



EMぼかしで生ごみ堆肥化講座

ふれあいエコプラザの5月の環境講座では、EMぼかしを使って、生ごみを良質な堆肥にする処理方法を学びます。EMぼかしのブロック処理法や畑に置く設置型コンポストの上手な利用法など、新しい情報もあります。受講したことがある方でも



▲生ごみの堆肥化を学ぶ

【定員】 20人（先着順）
【料金】 1200円（材料費）
【その他】 参加者には、EMぼかしを3個進呈します。
【申し込み】 ふれあいエコプラザ ☎25-1515（月、火曜日休館）
【お問い合わせ】 環境課（内線114）

食生活アドバイザー検定試験

第33回食生活アドバイザー検定試験は、同日に全国で一斉に行われます。
【申し込み】 7月11日（土）▽基礎Ⅱ午前9時15分～10時15分
▽3級Ⅱ午前10時40分～午後0時10分
▽2級Ⅱ午後0時半～2時

【申し込み】 中京学院大学短期大学部健康栄養学科（田中） ☎0572-68-4555（内線211）、☎0572-68-4568

募集

施設管理公社の職員を募集します。
【職種（人数）】 ①パート職員Ⅱ学校給食配送業務（1人）
②嘱託職員Ⅱ市役所宿日直業務（1人）
【給与】 公社規程による
【対象】 ①中型自動車運転免許取得者 ②資格などは不問
【採用予定日】 ①5月26日（火） ②6月26日（金）
【申し込み方法】 ハローワークの紹介状と履歴書を持参し、施設管理公社へ申し込んでください。
【申し込み期間】 4月1日（水）～30日（必着）
【お問い合わせ】 施設管理公社 ☎25-8213

地域のシンボルとなる建物や樹木

市では、良好な景観をつくるため、地域のシンボルとなる建物や樹木を景観重要建造物・樹木として指定します。指定に当たり、市民の皆さんから候補を募集します。指定により、市民共通の財

産として広く知ってもらおうとともに、積極的に保全する（除却や変更されるのを防ぐ）ことができます。多くの人から愛され親しまれている並木や地域のシンボルとなっている建物などを、ぜひ推薦してください。
【申し込み方法】 建設政策課に備え付けの応募用紙に必要

事項を記入し、写真と位置図を添えて直接持参するか郵送してください。
【応募用紙】 市ウェブページ（http://www.city.ena.go.jp/）からも取得できます
【募集期間】 随時
【お問い合わせ】 建設政策課（住所不要） ☎509-7292（内線268）

森林環境税で里山林整備などを実施

市では、森林の多面的機能を発揮させるために、間伐を推進することが最も重要と考え、間伐事業に対する市単独補助や未利用材搬出補助など、さまざまな施策で間伐を進めています。本年度は、山の手入れができる人材を養成するため、「清流の国ぎふ森林環境税」を活用して、里山林整備の技術講座を開催しました。また市内小学生を対象に、森林を考える切っ掛けづくりをもらうために森林環境教育講座を開催しました。昨年度の活動実績は次の通りです。

里山林整備の技術講座

【内容】 「山しごと手習い塾」3回の連続講座（人工林間伐の考え方、密度管理と選木、チェーンソーの使い方、山での伐木実習、伐木実習）
【参加者数】 市民7人



▲チェーンソーで間伐実習

森林環境教育講座

【内容】 自然観察、間伐作業見学と間伐体験、ネイチャークラフト制作など
【参加者】 市立大井小学校4年生53人、市立山岡小学校6年生47人、市立武並小学校4年生34人
【お問い合わせ】 農林課（内線370）



▲根の上高原で自然観察

案内

ことぶき相談所が会いをサポート

恵那ことぶき結婚相談所では、市内の結婚相談員が個別に相談に応じ、すてきな出会いをサポートします。

【恵那会場】

□とき 毎月第3火曜日午後6時～8時

【石村会場】

□とき 毎月第3土曜日午後2時～4時

【共通】

□対象 市内在住で、真剣に結婚を希望する方。女性の方は市外でも構いません。

□その他 いずれも事前の予約が必要です。

※相談日が休館日の場合、その翌日になります。

申・問 恵那暮らしサポートセンター（ふるさと活力推進室内） ☎ 26-22266

すこやか健診を実施

後期高齢者医療制度に加入している方を対象に、すこやか健診を実施します。

【対象】

昭和15年3月31日以前生まれの方と、65歳以上で障がい認定による後期高齢者医療保険証をお持ちの方

【内容】

問診、診察、身体計測、血液検査、血圧測定、尿検査、心電図検査（医師が必要と認める方）

【料金】

500円

【締め切り】

6月19日（金） ※申し込み後に受診券などを送付します。

申・問 保険年金課（内線151）

合併処理浄化槽の設置を補助

合併処理浄化槽（50人槽以下）の設置費用の一部を補助します。

【対象】

市内に浄化槽の設置を計画し、公共下水道や特定環境保全下水道、農業集落排水の処理区域外の方

※合併処理浄化槽を設置済みか工事着工済みの方、販売を目的とする住宅、市税などを滞納している場合は補助対象外。

【工事の完成が必要】

補助金額の上限（専用住宅）

▽5人槽 58万2000円

▽7人槽 66万4000円

▽10人槽 79万8000円

【締め切り】 11月30日（月）

【その他】 予算の範囲内で補助金を交付します。

達したときは、締め切ります。

問 上下水道課（内線220）

療育手帳に関する診断と相談

知的障がいがある方の療育手帳の交付や更新などのため

「描かれた東海道 歌われた五十三次の旅」展

前期 4/2(木)～5/10(日)



中山道広重美術館

《東海道五拾三次之内》 「日本橋 朝之景」

歌川広重

数多くの東海道ものを手掛けた広重の代表作「東海道五拾三次之内」

5月3日(日)は、市民の日(市民に限り観覧料が無料です。)

中山道広重美術館 ☎ 20-0522

農業の基礎を学ぶ農業やる気発掘ゼミを開催

「家庭菜園を始めてみたい」「将来、農業をやってみたい」と考えている方を対象に、農業の基礎知識や野菜の栽培方法などを学ぶ講習会を開催します。

及課職員、JA職員、市内生産農家 □定員 20人程度（応募者多数の場合は抽選）

8933



▲野菜の栽培方法を学ぶ

【農業やる気発掘ゼミ（講習会・現地研修）日程表】

Table with 4 columns: とき (Date), ところ (Location), 講座名 (Course Name), 内容 (Content). It lists various agricultural training sessions from May to September.

エイズの無料検査

恵那保健所では、匿名でエイズの無料検査を行っています。

【とき】 実施日 毎月第2・4木曜日（平成28年2月は第4木曜日のみ、3月は第2・3木曜日）

【場所】 恵那保健所

【内容】 数ミリの採血し、迅速検査を行います。

結果をお知らせすることができ、迅速検査で陰性と確認できなかった場合は、確認検査を行います。

約2週間後に検査結果をお知らせします。

【検査時期】 検査は血液中のHIV抗原・抗体の検査です。

感染しても、すぐには抗体がでないので、感染の機会から3カ月以上後に検査を受けることをお勧めします。

※完全予約制です。平日午前9時から午後5時の間に電話予約してください。

申・問 恵那保健所健康増進課 ☎ 26-11111（内線259）

第31回孔子祭を開催

孔子とその学問を顕彰し、ことしも古式にのっとり第31回孔子祭「積奠の儀」を開催します。

孔子祭は、知新館の創立以



▲厳かに行われる儀式

【場所】 市役所西庁舎1階相談室

【料金】 無料

【持ち物】 印鑑、療育手帳（更新の方）

【その他】 受け付けは、定員になり次第締め切ります。

申・問 社会福祉課（内線183）

【場所】 岩村コミセン

【内容】 △演題 Ⅱ「藩校知新館と和装本」 △講師 Ⅱ高橋良政氏（元日本大学教授）

【料金】 無料

【その他】 文化スポーツ課（内線331）



家屋の評価替え

平成26年1月1日までに建築された家屋の評価は、まず平成24年度の再建築価格（同じ場所に同じ家屋を新築する場合に必要なとされる費用）に、3年間の建築物価変動を反映した再建築費評価点補正率（基準年度ごとに設定）と経年減点補正率（築年数による減価率）による補正が行われ、評価額が決まります。

●「平成27年度家屋の評価額」
 Ⅱ「平成24年度再建築価格」
 ×「平成27年度基準再建築費評価点補正率」×「経年減点補正率」

※2「再建築費評価点補正率」
 ▽平成24年度基準Ⅱ木造家屋99割、非木造家屋96割 ▽平成27年度基準Ⅱ木造家屋106割、非木造家屋105割

よくある質問

皆さんから
 もらう主な
 質問に答える
 んだ+



市公式キャラクター「エーナ」

質問1 土地の評価額が下がっているのに、なぜ税金が上がったの？

回答1 平成6年の評価替えから評価の均衡化を図るため、土地公示価格の7割を目途として宅地の評価を行うことになりました。しかし税額算定の基となる課税標準額も同時に引き上げると、納税者にとって大きな税負担となるため、徐々に評価額に近づくよう負担調整措置が取られています。そのため評価額が下がっても負担水準の低い土地については、税金が上がるようになります。

質問2 平成23年に新築した家の税額が急に上がったのは？

回答2 新築住宅で一定の条件を満たせば、新たに固定資産税が課税されることになった年から3年度分（長期優良住宅は5年度分）、3階建以上の中高層耐火住宅は5年度分（長期優良住宅は7年度分）に限り、120平方メートルまでの居住部分に相当する家屋の固定資産税の2分の1が軽減されています。この制度の適用期間が終了し、本来の税額で課税されるようになったためです。

質問4 住宅を取り壊したら土地の固定資産税が上がったのはなぜ？

回答4 住宅が建っている土地には、「住宅用地に対する課税標準の特例」が適用されています。これにより土地の税額が軽減されていますが、住宅を取り壊したり、住宅以外の用途に変更したりすると、この特例の適用が外れ、本来の土地の税額になるためです。

質問3 評価替え年度なのに、家屋の評価額が下がっていないのはなぜ？

回答3 今回の評価替えでは、再建築費評価点補正率（建築物価の変動による補正）が木造106割、非木造105割と100割を上回った補正率となったため（前回評価替え時は木造99割、非木造96割と100割を下回っていた）、その後経年減点補正（築年数による減価補正）を行った結果、前年度評価額を上回った家屋については、前年度の評価額を据え置く措置がとられています。従って、建築年次の古い家屋では評価替え年度でも、評価額が下がらないことがあります。

質問5 年の途中で、土地や家屋の売買、家屋の取り壊しがあった場合の税金は？

回答5 固定資産税・都市計画税とも、1月1日（基準日）現在の固定資産に対して課税しますので、その年度は課税の対象となります。月割りや日割りすることはできません。また1月2日以降に土地などを取得した場合や、建物を新築した場合は、その年の1月1日には課税対象ではなかったのに翌年度からの課税となります。

評価替えとは

過去3年間における資産価格の変動に対応し、評価額を見直すものです。

固定資産税は固定資産の価格を適正に反映した価格「適正な時価」を課税標準として課税されています。土地と家屋については、原則として3年間評価額を据え置いています。これは膨大な量の土地や家屋について、毎年度評価を見直すことが実務的に不可能なためです。また、課税事務の簡素化を図り、費用を最小限に抑える観点からも、3年ごとに評価額を見直す制度がとられています。



土地の評価替え

土地の評価は総務大臣が定める「固定資産（土地）評価基準」に基づき、地目別に定められた評価方法で行います。地目は「宅地」、「田」、「畑」、「鉱泉地」、「池沼」、「山林」、「牧場」、「原野」、「雑種地」の9種類に区分されています。

固定資産税の評価上の地目は、登記簿上の地目に関わらず、その年の1月1日（賦課期日）現在の土地の現況で認定します。

評価替え基準年度の価格は、価格調査基準日である平成26年1月1日の地価公示価格や不動産鑑定価格などを基に決定します。評価額には固定資産評価基準により、平成

平成27年度は、固定資産税の「評価替え」の年です。4月に発送する固定資産税・都市計画税納税通知書に掲載されている内容は、この評価替えを反映させたものになっています。ここでは、土地や家屋の評価替えの仕組みや主な見直し点、よくある質問についてお知らせします。

問 税務課（内線134）

固定資産税の評価額を見直し

26年1月1日から7月1日までの半年間の地価変動を反映させています。

評価替えによる主な見直し点

- ① 雑種地の評価を見直し
 雑種地評価の均衡と税負担の公平性を図るため、雑種地のうち宅地比準の土地について、表1の通り評価を見直しました。
- ② 高圧線下における土地の評価を見直し
 高圧線下の宅地や宅地の評価に準ずる土地については、建築物の高さ制限や建築制限などの規制により、一般の土地に比べて利用効率が低いため、評価を補正（軽減）しました。
- ③ 都市計画税の課税区域から農振農用地を除外
 税の公平性を図るために、都市計画税区域内にある「農振農用地」を課税範囲から除外しました。これは転用などの規制がかかっている土地について除外したものです。
- ※1「農振農用地」とは、農業振興地域整備計画により農業振興地域内の農用地に指定された土地のこと

表1【雑種地のうち、宅地比準の土地の評価】

利用状況など	宅地比準区分 (宅地評価に対する割合)
造成済の駐車場、資材置場など（宅地と同等な場合）	100%
未造成の駐車場、資材置場など（軽微な造成が必要な場合）	70%
駐車が困難な土地など（整地のために造成がかなり必要な場合）	25%
私道、鉄塔敷地など	10%

※評価額を見直すことで、評価額が上昇し、税額が増える場合があります

問：問い合わせ

案内

みんなの道愛護事業で 道路の美化を応援

年間を通じて市道や県道、国道の清掃や維持活動を行う団体へ、交付金を支給します。市民の手による道づくり積極的に参加してください。

活動内容 作業を行う道路が300m以上で、路肩の草刈りや側溝清掃などを年2回以上実施。沿線の花木の植栽や維持活動も助成対象です。

交付金額 市道100円当たり2000円が上限。ただし県道は1000円が上限です。

※予算の範囲で限度額を変更する場合があります



▲市民の手でまちをきれいに

ひし屋資料館での抹茶体験

市茶道連盟の協力により、抹茶の体験を行います。この日は入館料が無料です。ぜひ来館ください。

日時 4月18日(土)午前10時～午後3時(なくなり次第終了)

場所 中水道ひし屋資料館茶室

料金 その他 一服100円(菓子付き)

問い合わせ 文化スポーツ課(内線335)

みんなの掲示板

『みんなの掲示板』は、皆さんが主催するイベントや各種募集などを市内に周知するためのコーナーです。(営利目的・宗教・政治に関する掲載はできません)

掲載の申し込み・問い合わせ 総合政策課広報広聴係(内線324)

日本大正村の司葉子村長が退任へ

平成11年5月に日本大正村村長に就任し、16年間大正村のために尽力し続けた女優の司葉子さんが、このたび村長を退任することになりました。

新村長には、名古屋市出



▲新村長の竹下景子さん ▲退任する司葉子村長

パソコンの5月期講座の受講生を募集

【はじめてのパソコン講座】

日時 5月12日～26日(毎週水曜日)、28日(土)午前9時半～11時半(全4回)

内容 ウィンドウズ7から8、8.1を使い、文字入力やマウス、キーボードの使い方など、パソコンの基本操作を学びます。

料金 450円/回(別途テキスト代1300円程度が必要)

申し込み ワードでチラシを作ろう

日時 5月14日～28日(毎週木曜日)午後1時～3時(全3回)

内容 マイクロソフトワードを使い、図形や表、イラスト、写真などを入れた

身の女優、竹下景子さんが就任することが決定しています。

5月3日(日)に開催の「日本大正村ちよつとおんさい祭り」で、村長の引継ぎ式を行う予定です。ぜひ、お越しください。

申し込み 大正村観光案内所 ☎ 54-3944

チラシの作り方を学びます。

料金 450円/回(別途テキスト代2000円程度が必要)

申し込み 恵那文化センター

定員 18人(先着順)

受付期間 4月11日(土)午前10時から開講日前日まで

※初めて受講する方は、5月4日(月)までに申し込みは優先します。再受講者の受講の可否は、5日(火)以降に連絡します

申し込み パソコンサポートクラブ ☎ 090-4265-19727

おわびと訂正

本紙3月15日号6頁掲載の「えなイースト総合スポーツクラブ ダンスクラブ(幼児クラス)」の募集で、料金に誤りがありました。正しくは「1000円/月」です。おわびして訂正します。

申し込み えなイースト総合スポーツクラブ ☎ 25-0068(平日午前10時～午後3時)

女神輿の参加者を募集

中野方笠置神社春の例大祭で6年前から奉納されている、女神輿の参加者を募集します。当日はみこしを担いで町内を練り歩き、笠置神社に奉納します。中野方町出身や在住の方ももちろん、町外の方でも大歓迎です。



▲みこしで祭りを彩る

モンゴル村の春まつりを開催

モンゴル村では、本年度のオープンイベントとして、「モンゴル村春まつり2015」を開催します。

日時 4月25日(土)午前11時～午後3時

場所 モンゴル村

内容 上矢作小学校5・6年生による福寿太鼓の演奏(午後1時)、ステージイベント(ミニライブ、マジックショー、大道芸など)、バザー(五平餅などの地元物産販売)、ゲルの無料見学など

申し込み モンゴル村、道の駅ラフォーレ福寿の里 ☎ 47-3010



▲小学生の福寿太鼓

声

いざというとき適切にAEDが使えるか

最近では、学校や市役所、公民館などの公共機関にAED(自動体外式除細動器)が設置してあることも多いです。しかし、それを適切に取り扱う人がいなくて死亡者が出るケースもまれにあるようです。市内の公共施設などで万が一AEDを必要とする緊急事態が発生したとき、適切に対処できる体制ができていますか。

(岩村町・浅見さん)

答 突然に倒れ意識も呼吸もない場合は、素早い心肺蘇生法の実施とAEDによる電気ショックが、救命のために大変重要です。当市では市総合計画に基づき、平成19年度には市内全地



▲職員向けのAED研修を実施

域のコミセンや小中学校、保育園、福祉施設などの市の施設にAEDの設置を完了しました。また設置施設に勤務する職員を対象に普通救命講習を実施し、全ての職員が心肺蘇生法、AEDの取り扱いができるようにしています。普通救命講習とは市応急手当普及啓発要綱に基づいた3時間の講習で、応急手当練習用の人形を使った人工呼吸と胸骨圧迫(心臓マッサージ)、練習用のAEDを使ったAEDの取り扱い、119番の通報要領、大出血時の止血方法の習得を目的としています。

ことし1月には、市の体育施設でAEDが必要な場面に実際に居合わせた職員が、心肺蘇生法とAEDによる電気ショックを行い、救命し社会復帰した事例がありました。

(消防課)

料金 250円/回(別途資料代が必要)

持ち物 ノートパソコン、筆記用具(パソコンがない方には、先着4台まで貸し出しが可能です)

申し込み 障がい者パソコン

サポートえな(山田) ☎ 90-7047-5649、☎ 26-1985

対象 女性

定員 15人(先着順)

申し込み方法 電話で住所②氏名③電話番号④足のサイズ(地下足袋を履くため)を伝える

締め切り 4月21日(火)

申し込み 中野方コミセン ☎ 23-2113

NEWS& TOPICS
2月22日
地域特有の伝統芸能を楽しむ



第25回市伝統芸能大会が恵那文化センターで開催され、伝統芸能などが一堂に会し披露されました。この日は、文楽や歌舞伎、舞、囃子などを13団体などが披露。文楽や万歳では、小学生が演じる場面もありました。来場者は、地域特有の伝統芸能や文化を楽しみました。

NEWS& TOPICS
2月22日
運動と生活習慣を考える



岩村コミセンで「健康づくりシンポジウム」が開催されました。この日のテーマは「運動の効果と望ましい生活習慣とは」。講演会では、食の健康や健康推進の事例などが紹介され、パネルディスカッションでは、壇上の5人がそれぞれの立場で健康について語りました。

NEWS& TOPICS
2月27日
蛍がたくさん飛ぶように



東野小学校2年生7人が東野の定蓮寺川に蛍の幼虫と、その餌となるカワニナを放流しました。児童らは、バケツに入った幼虫とカワニナを「蛍がたくさん飛ぶように」と願いながら川へ流しました。放流後には、川のをぞき込み、幼虫などの様子を確認していました。

NEWS& TOPICS
2月27日
卒業を迎える6年生に感謝



三郷小学校で、6年生を送る会が開かれました。体育館では、1から5年生が学年ごとに準備した歌や器楽演奏、クイズなどの出し物を披露し、6年生への感謝の気持ちを表しました。5年生は、6年生に個人個人の特徴や活躍を賞にした感謝状を贈りました。

ひとまち
恵那の今を
お届けします



NEWS& TOPICS
2月24日
入学前に1年生と園児が交流



大井小学校で、「なかよし交流会」が開かれ、1年生と4月から新1年生になる園児らが交流しました。1年生は「おむすびころりん」の昔話をする中で、縄跳びやけん玉など、小学校でできるようになったことを盛り込んで披露しました。その後児童と園児は、じゃんけん列車のゲームで楽しそうに体育館を走り回りました。

NEWS& TOPICS
ニュースと話題
1歳になりました
輝く恵那人
HUMAN WATCH

募集中
5月に1歳の誕生日を迎えるお子さんの写真を募集します。写真(なるべく1人で胸から上で顔全体が写っているもの)の裏に①住所②氏名(ふりがな)③生年月日④性別⑤電話番号⑥両親の氏名⑦28字以内のコメント⑧ケーブルテレビ放映の可否を添えて、4月15日(木)までに申し込んでください。
申し込み多数の場合は先着順で掲載します。

□申し込み・問い合わせ
〒509-7292(住所不要)
総合政策課広報聴係
☎26-2111(内線324)

1歳おめでとう！周りの人を笑顔にできる優しい子になってね

長島町 加納 岳和くん
父 稔己さん 母 綾さん

1歳おめでとう！春の成長が毎日楽しみだよ！大好き♡

明智町 根崎 春仁くん
父 紀幸さん 母 裕子さん

陽南子姉ちゃんと仲良く、元気に大きくなってね！

東野 伊藤 秀介くん
父 善秀さん 母 尚子さん

1歳おめでとう！元気がいっぱい大きくなってね！！

明智町 岡村 美蘭ちゃん
父 隆史さん 母 麻里さん

1歳おめでとう！笑顔いっぱい元気に大きくなあれ！

大井町 安田 羽那ちゃん
父 行伸さん 母 里美さん

つむはわが家のアイドルです♡伸び伸びおらかに成長してね

山岡町 春日井 紬ちゃん
父 淳さん 母 聖乃さん

1歳おめでとう！しおりちゃん1歳おめでとう！たくさんの笑顔がありがたう

大井町 生田 詩織ちゃん
父 智史さん 母 果さん

はるくん1歳おめでとう！元気になってますます育ってね

大井町 鈴木 遥馬くん
父 恵介さん 母 香奈さん

祝1歳♡誰からも愛される心の優しい子に育ってね♡

岩村町 鈴木 優芽ちゃん
父 良昭さん 母 美緒さん

1歳おめでとう！1連の笑顔はパパとママの宝物です☆

三郷町 遠山 蓮ちゃん
父 尚樹さん 母 未菜さん

1歳おめでとう！☆元気がいっぱい大きくなってね♡

長島町 早川 颯人くん
父 和也さん 母 寿美さん

1歳おめでとう！たくさん食べたくさん食べて大きくなろうね

大井町 畔柳 光佑くん
父 吉宏さん 母 美香さん

1歳おめでとう！いつもたくさんの幸せをありがとう♡

長島町 安田 紗彩ちゃん
父 明弘さん 母 加奈さん

これからの成長が楽しみだよ♡元気いっぱい大きくなあれ！！

長島町 小栗 知佳ちゃん
父 俊宜さん 母 絵美さん

※コミセン=コミュニティセンターの略

「懐かしい歌をみんなで思い出しながら歌うことで、元気や笑顔を与えたい」と話すのは、長島町の野村昭子さん。長年にわたり、市民向けの出前講座などで傾聴回想法などを広く伝えてきた。

野村さんが行っていたのは、傾聴回想法や、銭太鼓などを手作りして演奏するリハビリの講座。

傾聴回想法とは、懐かしい歌を聴いたり歌ったりしながら、昔の思い出を回想し、脳や心を活性化させようというもの。野村さんが講座のために作成する資料は、「ふるさと」や「富士山」など、子どもの頃に親しんだような歌詞が手書きの文字で書き連ねてあり、素朴な挿絵も描かれている。「私たち高齢者には、機械で打ち込んだ文字より、手で書かれた文字の方が親しみが湧き読みやすいの」と言う。温かみのあるその字や絵は、野村さんの人柄がそのまま表れているようだ。

また銭太鼓や花がさを手作りし、懐かしい歌に合わせてながら演奏するという講座では、食品用ラップの芯

学ぼう伝えよう
輝く
恵那人
126



懐かしい歌で心を潤す
傾聴回想法などの講師を長年務める

□プロフィール
幼い頃から民謡や舞踊などに親しむ。芸名の「野村千恵」で活動。唄や三味線、踊りの会「千恵民謡豊松会」の会主も務める。

恵那で輝いている旬な人を紹介します

長島町正家の
野村 昭子 さん 88歳



や魚焼き用の網など、身の周りの物が材料。既製の楽器を買うのは簡単だが、自分たちで工夫しながら手作りすることは、既製品では味わえない楽しさや満足感が得られる。「初対面同士でも、同じ物を手作りする過程で、自然と交流が生まれ心が通じ合っていく」と、面白さを話す。歌や音楽が苦手な人でも、懐かしい歌に合わせて手を動かし音を紡ぎ出すことで、自然と笑顔がこぼれるのだと言う。

市民講座や生きがい大学、各地の福祉施設などさまざまな場所で活動してきた野村さんは、「これまでの人生で得た、たくさんの方との出会いが宝物」と話す。

座右の銘は「美しく老いる」。いろいろなことが起こる毎日でも、「ひとときでも心から笑える瞬間があれば幸せ」と、輝く瞳で語った。



▲手作りの銭太鼓を歌に合わせて演奏

国道418号の工事が始まる

NEWS&
3月7日
TOPICS



飯地コミセンで、「付替国道418号飯地地区中心杭打ち式」が行われました。壇上では、来賓や飯地小学校6年生が中心くいを打ち込みました。新丸山ダム建設事業に伴い、八百津町から飯地町中心部までの約3.5kmの国道418号の付け替え工事が始まることとなります。

正家廃寺の発掘状況を報告

NEWS&
3月7日
TOPICS



昨年度から5年計画で発掘調査を行っている史跡正家廃寺跡で、調査状況が公表されました。本年度は、伽藍地東方区画中央部を調査。幅が約40m、深さが5から10mほどの4本の溝や、柱があったと思われる穴が確認された他、陶器などの小片が出土しました。

市立恵那病院の建設に着手

NEWS&
3月17日
TOPICS



新しい市立恵那病院の建設が始まることに当たり、安全祈願祭が建設予定地で行われました。可知市長は「市が始まって以来の大きな事業で、市民にとっては待望の病院の整備となる」などとあいさつしました。平成28年9月の完成を目指し、建設に取り掛かります。

※コミセン＝コミュニティセンターの略

1か月にわたる「ひなまつり」

NEWS&
3月1日
TOPICS



岩村町本通りなどで「いわむら城下町のひなまつり」が4月3日(金)まで開催されています。約110カ所には、江戸時代から伝わるひな人形や町民手作りの土びななど、約3,000体を展示。きれいな着物を羽織る企画など多くの催しが行われ、来場者を楽しませています。

三郷町の史跡を巡り歩く

NEWS&
3月7日
TOPICS



三郷町で第23回町民こぞって歩こう会が開催され、90人が参加して、地域の史跡などを巡りながら歩きました。参加者は、4グループに分かれ、ノルディックウォークをしながら歩いたり、地域のひと話に花を咲かせたりして、約5kmの道のりを楽しんでいました。

佐藤一斎の教えをアニメに

NEWS&
3月8日
TOPICS



佐藤一斎の教えをアニメーション化した「おじいちゃんとおぼく」上映会と馬頭琴などのコンサートが岩村コミセンで開催され、約300人が来場しました。アニメの主題歌の披露もあり、市内の4小学校の児童ら20人が歌手や演奏者と共に登壇して、熱唱しました。

【File No. **23** | 一条信能終焉跡 いちじょうのぶよししゅうえんあと (岩村町750)】



立派な石祠(せきし)がまつられている巖村神社

1221(承久3)年、後鳥羽上皇が鎌倉幕府打倒の兵を挙げ、幕府によって鎮圧された事件を「承久の乱」という。一条信能は、承久殉難五忠臣といわれる首謀者の1人で、幕府軍と戦ったが敗れて捕らえられた。信能は、岩村城主遠山景朝に伴われ鎌倉へ護送される途中、遠山荘岩村の相原で処刑された。村人はこれを哀れみ、処刑地に祠を建てて霊を弔い、若宮社として供養を続けてきた。

その後六百数十年を経て、明治天皇が中山道巡幸の折、勅使を岩村へ派遣され祭祀料を賜った。また1928(昭和3)年には、正三位贈位の恩命があった。

現在は「巖村神社」と称され、毎年8月第1土・日曜日の両日に岩村町夏祭りとして祭礼を行っている。

ひとロメモ

1957(昭和32)年に県指定の史跡となった。境内に設置された説明板の傍らには一本の桜の木が立っており、毎年淡紅色の美しい花を咲かせる。桜の季節に訪れ、ご覧になってはいかがでしょうか。

恵那写真館

私の大好きな1枚
(撮影地:中野方町坂折)

長島町 和田 有司 さん



太陽光で蓄電した無数のライトが、夜になると自分で発光します。3時間だけ見られたライトショーです。中野方町にネオンが現れるすてきな時間でした。

皆さんの
大好きな風景を
気軽に応募くだ
さい!



棚田ネオン

□応募方法 写真か画像データと①住所②氏名(ふりがな)③電話番号④題名⑤写真の場所(町名)⑥お薦めの理由(70字以内)一を記入した用紙を持参するか郵送、電子メールで総合政策課広報広聴係へ提出する。

次号は
4月15日号
発行日は
4月15日(水)です

広報えな No.240

2015年(平成27年)
4月1日発行

発行 恵那市役所/編集 総合政策課広報広聴係
〒509-7292 岐阜県恵那市長島町正家一丁目1番地1
☎(0573)26-2111/☎26-2155/(IP電話)050-5808-9521
<http://www.city.enal.g.jp/> ☒ info@city.enal.g.jp

『広報えな』4月1日号、
1部当たりの印刷経費は
約12.3円(税込み)です。



◀市ウェブサイト
(閲覧用QRコード)
あなたの知りたい情
報を分かりやすく提
供しています。



◀市メール配信サービス
(登録用QRコード)

音声告知放送の文字版ページ▶
(閲覧用QRコード)



『広報えな』は環境に優しい再生紙を使用しています。またインキは石油系ではなく、地球に優しい植物油を使用したもので印刷しています。

